

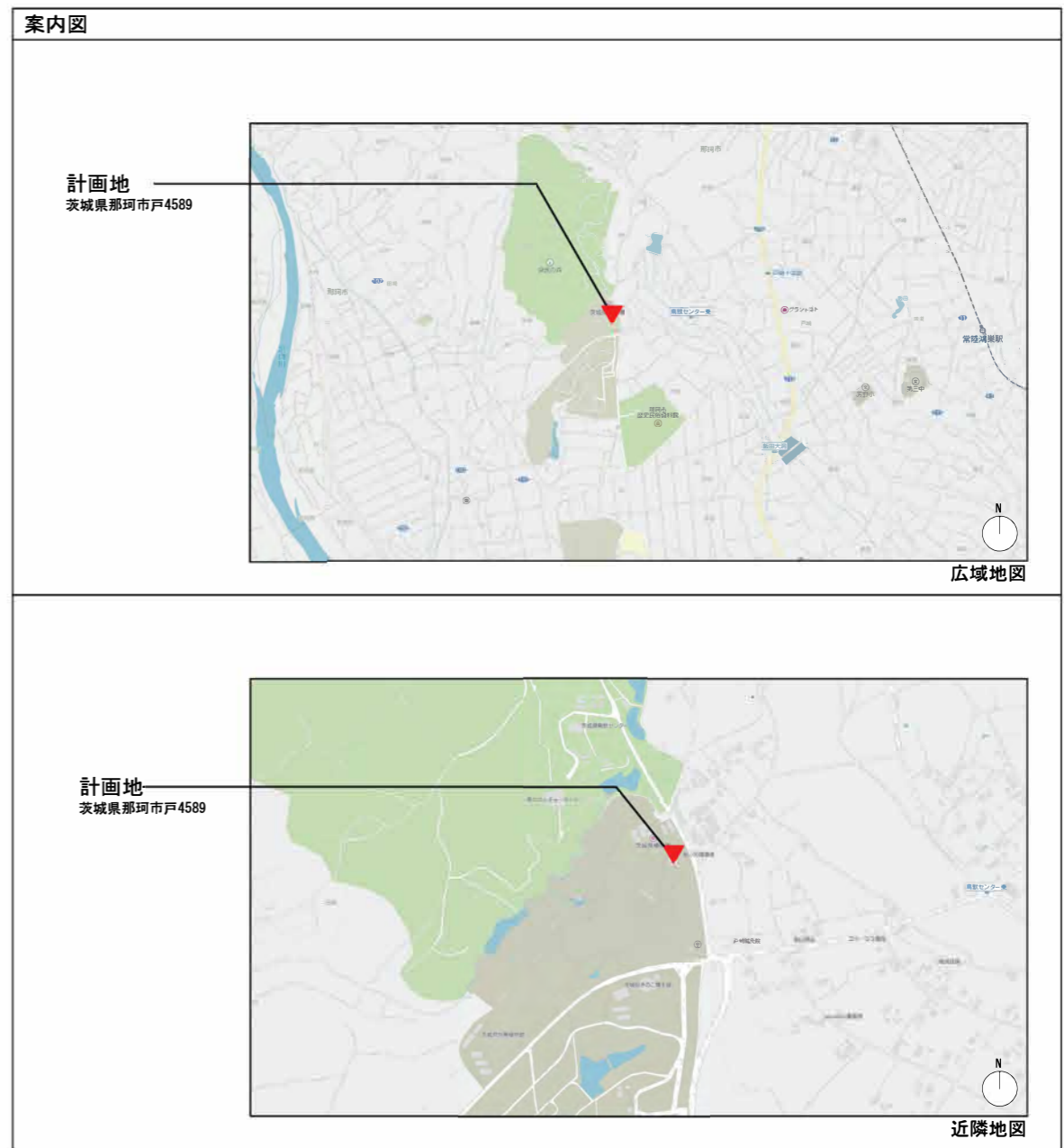
1. 工事名称	工事名称	茨城県植物園 レストハウス棟改修工事	建築主	
	建設地	(住居表示) 茨城県那珂市戸4589 (地名地番) 茨城県那珂市戸字新堀4369番1	住所	〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6
	主要用途	レストラン	氏名	大井川和彦
	工事種別	新築・増築・別棟増築・改築・改修(大規模の修繕)・室内装飾 用途変更(大規模の模様替)・仮設建築・解体・移設・移転		

2. 敷地状況	開発面積 (敷地除外) 道路後退 ▲ 0.00㎡	建ぺい率	基準建ぺい率 60% → -% (角地緩和)
	敷地面積	25000㎡ (7562坪)	容積率	基準容積率 200% → -% (道路幅員による制限)
	道路幅員	南側: 11.00m ・ 東側: 7.40m	日影規制	建築物高さが10mを超える建築物
	用途地域	・第1種低層住居専用・第1種中高層住居専用・第2種中高層住居専用 ・第1種住居・第2種住居・準住居・近隣商業・準工業・商業・工業・工業専用・用途地(未)指定なし		平均地盤面からの高さ m
	防火地域	・防火・準防火・特定行政庁の指定地域(法22条区域)・指定なし		敷地境界線より5mを超え10m以内の範囲 時間内
	外壁後退	前面境界 m 隣地境界 m		敷地境界線より10mを超える範囲 時間内
	その他の地域区域	・都市計(画)区域内・都市計画区域外・市街化区域・市街化調整区域・特別工業地区・特別用途地区・美観地区・再開発事業地区・特定街区・改良地区・文教地区(第 種)・非線引区域 ・風致地区(第 種)・高度地区(第 種)・駐車場整備地区・電波伝達障害防止地区・多雪地区・災害防止地区・緑地地区・土地区画整理事業地区 ・宅地造成工事規制区域・国立公園・国定公園・河川敷・その他		

3. 構造・規模	構造	<input checked="" type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> PC造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 軽量鉄骨造 <input type="checkbox"/> CB造 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他()		階数	地下 0階 地上 1階 塔屋 0階
	構造形式	<input type="checkbox"/> ラーメン <input type="checkbox"/> 壁 <input type="checkbox"/> 立体トラス <input type="checkbox"/> シェル <input type="checkbox"/> 折板 <input type="checkbox"/> 軸組在来工法 <input type="checkbox"/> その他()		最高高さ	6.66m
	基礎	<input type="checkbox"/> 地盤支持(ベタ・布・独立) <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 杭支持(RC杭(PC杭)・アースドリル・ペント・深礎・その他)		駐車台数	- 台 附置義務: - 台
	建面積	214.88 ㎡	坪	残面積	- ㎡
	容積率	70%	坪	残面積	- ㎡
	容積限度	214.88 ㎡	坪	残面積	- ㎡
	容積対象	- ㎡	- 坪	残面積	- ㎡
	延べ面積	214.88 ㎡	坪	残面積	- ㎡
	施工床	- ㎡	- 坪	残面積	- ㎡
	指導致要	<input type="checkbox"/> 延べ面積 <input type="checkbox"/> 延べ床面積 <input type="checkbox"/> 延べ床面積(専有面積/申請床面積)		容積率	400% (充足率: %)

種別	工事有		備考	種別	工事有		備考	種別	工事有		備考	種別	工事有		備考				
	含む	別途			含む	別途			含む	別途			含む	別途					
敷地造成	敷地造成			付属品	銘名板・表札	●		電気設備	受電	●		防災設備	非常用照明	●					
	地盤改良				表札板・文字	●			自家発電				(建築基準法) 防火戸制御装置						
	整地				黒板・掲示板	●			蓄電池				ガス漏れ警報	●		避難計			
	擁壁				郵便受	●			電力				避難計			換気設備	●		
	排水				定礎板				電灯コンセント	●			照明器具	●		非常用エレベーター	●		
	道路				収納箱	●			照明器具	●			テレビ共同視聴	●		電気錠			
	橋梁				可動家具	●	●		セキュリティ	●			Web監視カメラ	●		非常用出入口			
	護岸				固定椅子				カーテン	●						防災設備(消防法)	自動火災報知	●	
	防濁設備				ブラインド	●			ロールスクリーン	●						誘導灯	●		
					防犯カメラ	●			観物・マット	●						誘導標識	●		
撤去工事	在来基礎撤去						装飾物	●					非常放送	●					
	埋設物撤去	●											非常コンセント						
	工作物撤去	●											屋内消火栓						
移設工事	在来建物移設			補償	日照影響			給排水衛生	給水	●		防災設備	屋内消火栓						
	工作物移設	●			電波障害				給湯	●			ガス	●		連絡送水管			
	樹木移設				騒音				ガス	●						スプリンクラー			
解体工事	解体工事	●			塵芥			空気調和設備	暖房	●		搬送設備	エレベーター						
					騒音				冷房	●			その他	エスカレーター					
					近隣工作物				換気	●				機械駐車					
外構	植樹造園				隣家補償			空気調和	防炎(緑障)	●		防炎(緑障)		●					
	舗装																		
	路面駐車場																		
	門・塀																		
	盛土																		
	テラス	●																	
	パーゴラ																		
	外灯	●																	
	境界手摺																		
	工作物	看板	●																
広告板																			
広告看板																			
ネオン																			
遊戯施設																			
ゴンドラ																			
物干																			
塵芥機却炉																			
独立煙突		●																	
物置																			

5. 別途工事	1	自動販売機
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	

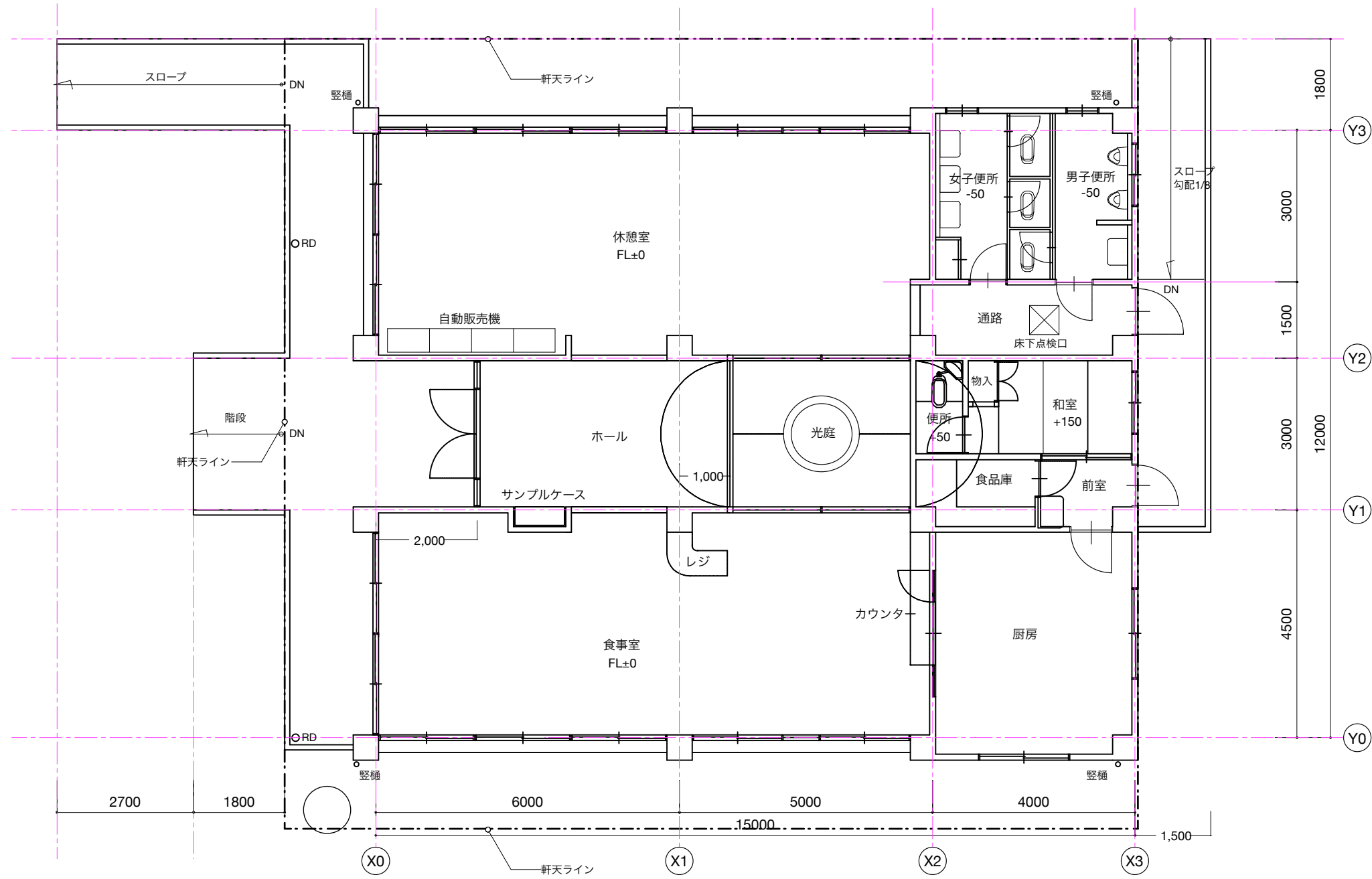


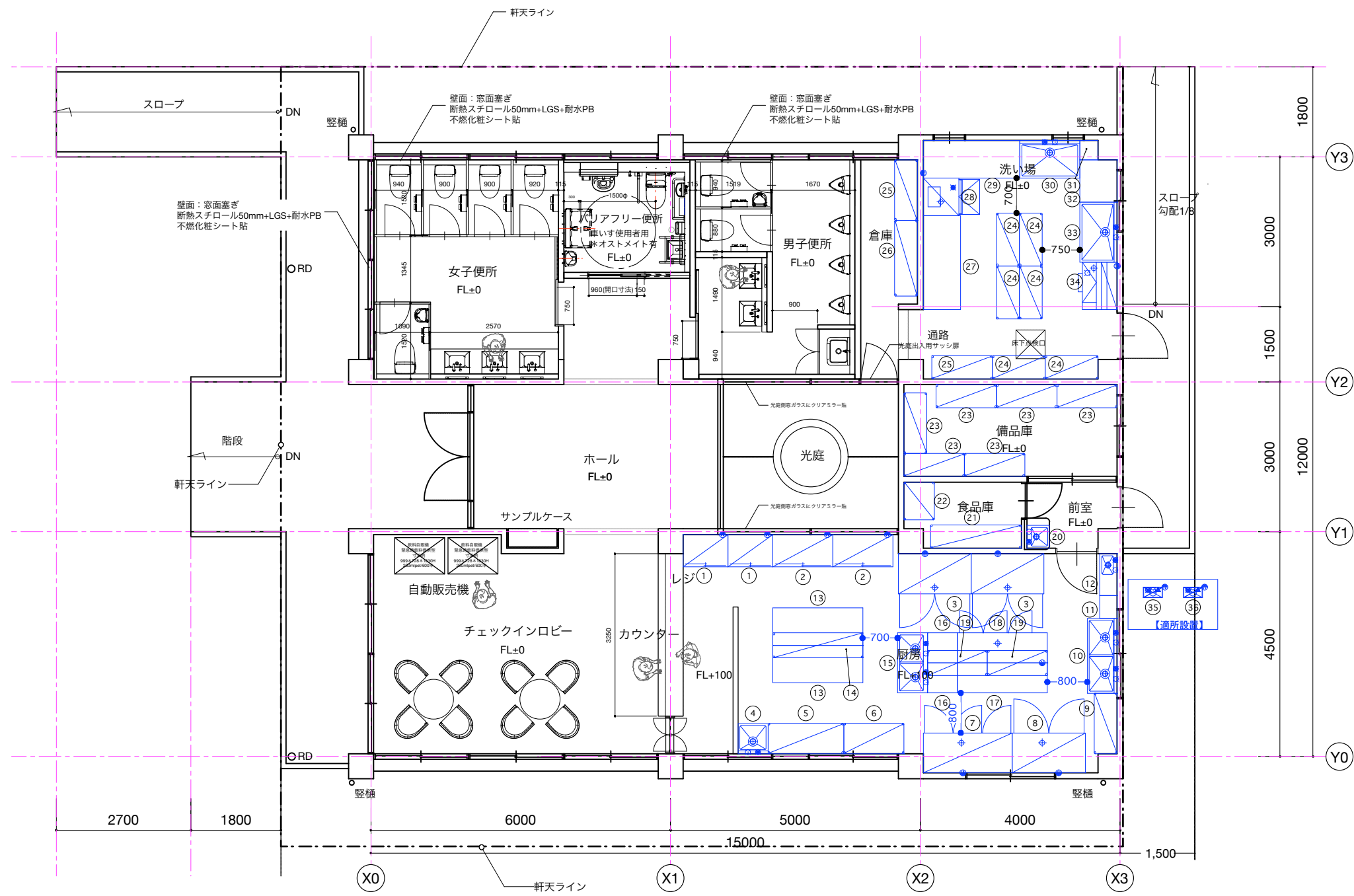
1F (既存)	室名	床		巾木		壁			天井			床高 (FLより)	天井高	廻縁	カーテン BOX	ブラインド等	備考
		下地	仕上	仕上	H	下地	仕上	不燃・準不燃・難燃	下地	仕上	不燃・準不燃・難燃						
	ホール (既存)	RC	フローリングブロック 715 プナ材 マーブラック3回塗	ラワン材OP	H=100	RC	既存モルタル刷毛引き下地 ウォールコートアクリル内装 *合成樹脂エマルジョン系内装 吹付けタイル 再塗装 (上塗り)		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 パーミクライト吹付 (着色)		FL±0	2700				
	休憩室 (既存)	RC	フローリングブロック 715 プナ材 マーブラック3回塗	ラワン材OP	H=100	RC	モルタル刷毛引き下地 ウォールコートアクリル内装 *合成樹脂エマルジョン系内装 吹付けタイル		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 パーミクライト吹付 (着色)		FL±0	2700		既存有		
	食事室 (既存)	RC	フローリングブロック 715 プナ材 マーブラック3回塗	ラワン材OP	H=100	RC	モルタル刷毛引き下地 ウォールコートアクリル内装 *合成樹脂エマルジョン系内装 吹付けタイル		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 パーミクライト吹付 (着色)		FL±0	2700		既存有		
	通路 (既存)	RC	フローリングブロック 715 プナ材 マーブラック3回塗	ラワン材OP	H=100	RC	モルタル刷毛引き下地 ウォールコートアクリル内装 *合成樹脂エマルジョン系内装 吹付けタイル		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 VP塗装		FL±0	2500				
	女子WC (既存)	RC	25角磁器モザイクタイル貼り	100角半磁器 タイル貼り	H=100	RC	100角半磁器タイル貼り		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 VP塗装		FL±0	2400				
	男子WC (既存)	RC	25角磁器モザイクタイル貼り	100角半磁器 タイル貼り	H=100	RC	100角半磁器タイル貼り		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 VP塗装		FL±0	2400				
	厨房 (既存)	RC	仕上げ無し (別途)	仕上げ無し (別途)		RC	仕上げ無し (別途)			仕上げ無し (別途)		FL±0	2500		既存有		
	食品庫 (既存)	RC	モルタル金ゴテ仕上	無し		RC	モルタル金ゴテ仕上		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 VP塗装		FL±0	2400				
	前室 (既存)	RC	モルタル金ゴテ仕上	ラワン材OP	H=100	RC	モルタル金ゴテ仕上		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 VP塗装		FL±0	2500				
	和室 (既存)	W	備後ヘリ付タタミ 755 一部 712桧縁甲板合板張り	タタミ寄せ30*40 (梅)		RC	モルタル下地プaster塗り		W	杉桧合板目透かし貼 ラミ天		FL+150	2400				
	便所 (既存)	RC W	72 ロンリウム貼り溶接工法	ラワン材OP	H=100	RC	モルタル下地プaster塗り		W	76 石綿珪カル板目透かし貼 VP塗装		FL+50	2300				
	物入 (既存)	W	75.5 t ラワンベニア貼り	雑巾摺り打30*21		W	74 t ラワンベニア貼り		W	73 t ラワンベニア貼り							

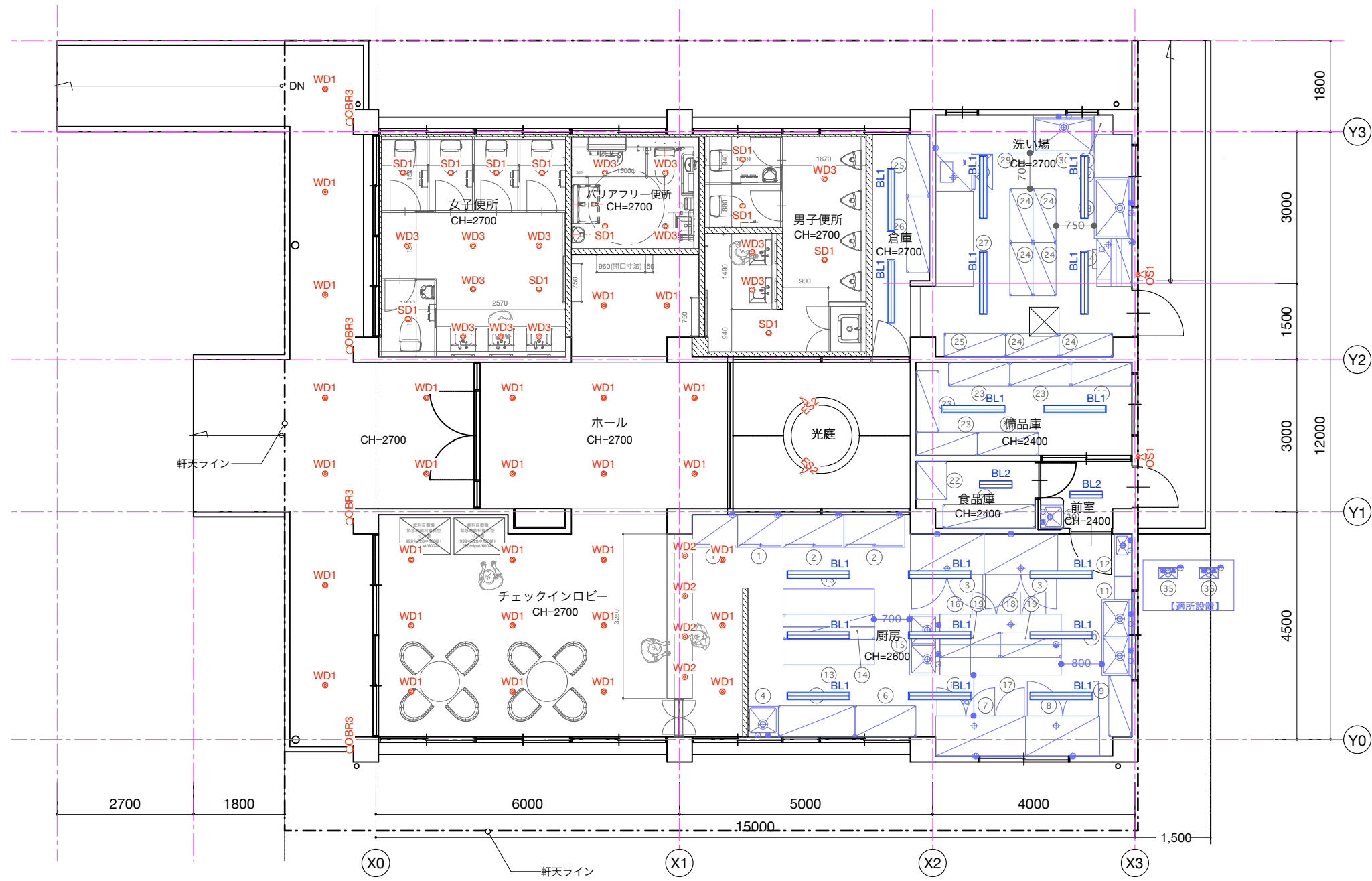
記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	備考
LGS	軽量鉄骨	SOP	合成樹脂調合ペイント	V	塩ビ製ジョイナー	St	鉄			設計図書に記載が無い事項についても、外観上・構造上・設備上当然必要と認められるものは、係員の指示に従い施工するものとする。
CO	コンクリート	EP	合成樹脂エマルジョンペイント	UE	二液型ポリウレタンエナメル塗装	AL	アルミニウム			壁面塗装は、よごれ防止タイプとする。特記無き限り、仕上・下地・接着に用いる材料はF☆☆☆☆とする事。
CB	コンクリートブロック	VE	ビニールペイント	UC	二液型ポリウレタンクリア塗装	SUS	ステンレス			欄柱の下地には間柱同等の下地を入れる事。MDFと明記のあるものは針葉樹MDFを使用する事。シナ合板にはシーラー処理を施す事。
SL	セルフレベルング	FU	フッ素樹脂塗装	SP	石材用強化材	HL	ヘアライン仕上			人の出入りのある開口部の見込みの下地にはシナ合板t12を使用し、ヒビ、割れ防止の処理の上、仕上げとする事。それ以外の出隅にはコーナービートを使用する事。
MO	モルタル	CL	クリアラッカー	GL	GL工法					特記無き限り、造作工事は大工工事とする。
PB	石膏ボード	OS	オイルステイン							間柱、筋交いは、コンセント・スイッチ・壁付けリモコン等のスイッチボックスをよけた位置に施工する事。
ケイカル板	ケイ酸カルシウム板	NAD	弱溶剤アクリル樹脂系非水分散形塗料							(壁下地を施工する前に位置を再確認し、間柱、筋交いにより、コンセント類がずれる事がない様に注意する事。施工上問題が生じる場合は必ず設計者へ確認する事。)

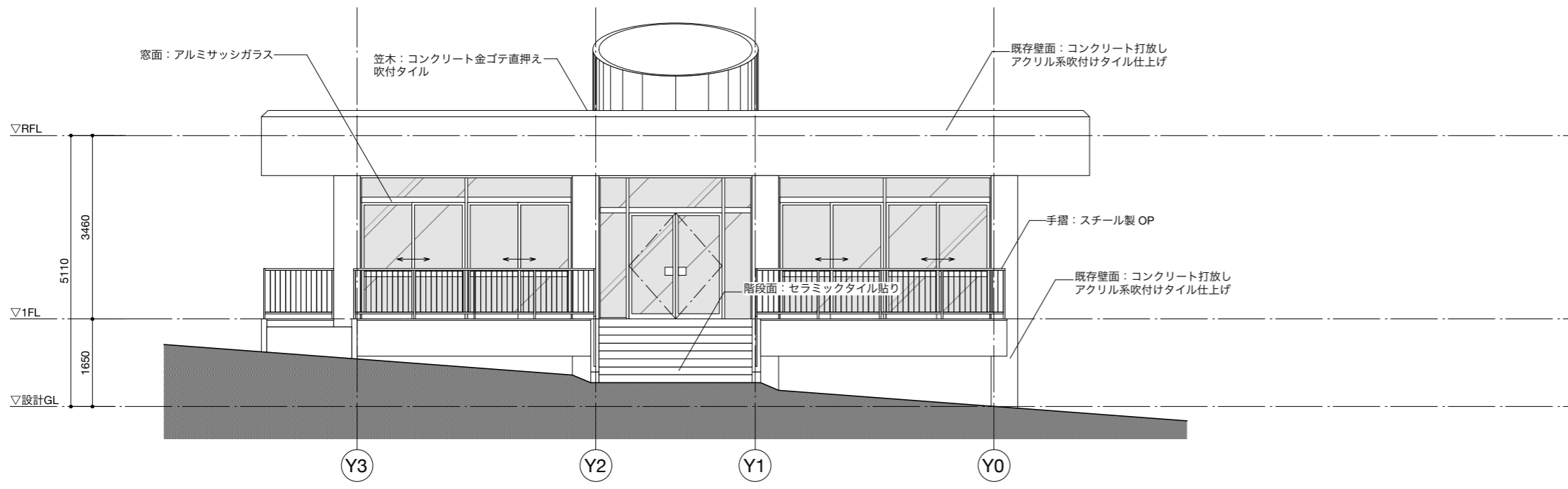
1F (新規)	室名	床		巾木		壁			天井			床高 (FLより)	天井高	廻縁	カーテン BOX	ブラインド等	備考
		下地	仕上	仕上	H	下地	仕上	不燃・準不燃・難燃	下地	仕上	不燃・準不燃・難燃						
	ホール (新規)		フローリングブロック撤去 新規フローリング材張り直し t=15 ※県内産の木材材料を使用の事	ラワン材OP	H=100	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色)	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装)	不燃	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃	FL±0	2700	有 塩ビ			サンプルケース改修 ※木部は県内産の木材を使用の事
	女子WC (新規) (旧休憩室)	RC	フローリングブロック撤去 磁器モザイクタイル張り50角	半磁器タイル 100角		既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色) アルミサッシ	既存壁面半磁器タイル貼り 100角 窓面塞ぎ 断熱スチロール50mm+LGS+ 耐水PB不燃化粧シート貼	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL±0	2700	有 塩ビ			トイレブース化粧板パネル (新規) 衛生器具 (新規)
	男子WC (新規) (旧休憩室)	RC	フローリングブロック撤去 磁器モザイクタイル張り50角	半磁器タイル 100角		既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色) アルミサッシ	既存壁面半磁器タイル貼り 100角 窓面塞ぎ 断熱スチロール50mm+LGS+ 耐水PB不燃化粧シート貼	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL±0	2700	有 塩ビ			トイレブース化粧板パネル (新規) 衛生器具 (新規)
	バリアフリーWC (新規) (旧休憩室)	RC	フローリングブロック撤去 磁器モザイクタイル張り50角	半磁器タイル 100角		既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色) アルミサッシ	既存壁面半磁器タイル貼り 100角 窓面塞ぎ 断熱スチロール50mm+LGS+ 耐水PB不燃化粧シート貼	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL±0	2500	有 塩ビ			トイレブース化粧板パネル (新規) 衛生器具 (新規) 給湯器は外部設置想定
	倉庫 (新規) (旧休憩室)	RC	フローリングブロック撤去 PVC長尺シート貼り仕上	PVC7/7巾木	H=100	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色) アルミサッシ	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装) 新規間仕切りは AEPローラー塗装	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL±0	2400	有 塩ビ	既存有 OP塗装	木調 アライド 防炎加工品	収納棚設置 (新規) 光庭への入口扉を新設 (既存引き戸部分)
	チェックイン (新規) (旧食事室)	RC	フローリングブロック撤去 新規フローリング材張り直し t=15 ※県内産の木材材料を使用の事	ラワン材OP	H=100	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色) アルミサッシ	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装)	不燃	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃	FL±0	2700	有 塩ビ	既存有 OP塗装	木調 アライド 防炎加工品	注文&受取CT設置 (新規造作家具) ※木部は県内産の木材を使用の事 自販機設置 (別途工事)
	厨房 (新規) (旧食事室) (旧厨房)	RC	フローリングブロック撤去 新規防水層形成の上 防滑左官仕上 (7/7カット等)	防滑左官仕上 立上げ (7/7カット等)	H=200	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色) アルミサッシ	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装) 窓面部分一部塞ぎ 断熱スチロール50mm+LGS+ 7/4加8 t +GP塗装	不燃	新規LGS	不燃ケイカル t=6 目透かし貼りの上 GPローラー塗装	不燃	FL±0	2600	有 塩ビ	既存有 OP塗装	木調 アライド 防炎加工品	ホールとの間仕切り壁造作あり ※木部は県内産の木材を使用の事
	食品庫 (既存区画)	RC	モルタル金ゴテ仕上 既存補修	ラワン材OP	H=100	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色)	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装)	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL±0	2400	有 塩ビ			収納棚設置 (新規)
	前室 (既存区画)	RC	モルタル金ゴテ仕上 既存補修	ラワン材OP	H=100	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色)	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装)	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL±0	2500	有 塩ビ			
	備品庫 (新規) (旧和室) (旧便所)	RC	既存木軸床等撤去の上 モルタル金ゴテ仕上	ラワン材OP	H=100	既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色)	左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装) 新規間仕切りは AEPローラー塗装	不燃 告示対応	新規LGS	不燃PB12.5貼りの上 不燃岩綿吸音板貼り t 12*300*600	不燃 告示対応	FL+150	2400	有 塩ビ			収納棚設置 (新規)
	洗い場 (新規) (旧男女WC) (旧通路)	RC	既存タイル仕上撤去の上 新規防水層形成の上 防滑左官仕上 (7/7カット等)	防滑左官仕上 立上げ (7/7カット等)	H=200	既存：100角半磁器タイル アルミサッシ	左記に対しタイル撤去補修 GPローラー塗装 部分的にSUS板貼り 窓面部分一部塞ぎ 断熱スチロール50mm+LGS+ 7/4加8 t +GP塗装	不燃	新規LGS	不燃ケイカル t=6 目透かし貼りの上 GPローラー塗装	不燃	FL+50	2400	有 塩ビ	既存有 OP塗装	木調 アライド 防炎加工品	
	光庭 (既存)		既存			アルミサッシ 既存：石綿珪カル板目透し貼 パーミクライト吹付 (着色)	窓ガラス面部分一部塞ぎ ミラーガラス貼り込 左記に対して下地処理後 AEP上塗り (ローラー塗装)										

記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	記号	材質・仕上	備考
LGS	軽量鉄骨	SOP	合成樹脂調合ペイント	V	塩ビ製ジョイナー	St	鉄			設計図書に記載が無い事項についても、外観上・構造上・設備上当然必要と認められるものは、係員の指示に従い施工するものとする。
CO	コンクリート	EP	合成樹脂エマルジョンペイント	UE	二液型ポリウレタンエナメル塗装	AL	アルミニウム			壁面塗装は、よれ防止タイプとする。特記無き限り、仕上・下地・接着に用いる材料はF☆☆☆☆とする事。
CB	コンクリートブロック	VE	ビニールペイント	UC	二液型ポリウレタンクリア塗装	SUS	ステンレス			欄柱の下地には間柱同等の下地を入れる事。MDFと明記のあるものは針葉樹MDFを使用する事。シナ合板にはシーラー処理を施す事。
SL	セルフレベルリング	FU	フッ素樹脂塗装	SP	石材用強化材	HL	ヘアライン仕上			人の出入りのある開口部の見込みの下地にはシナ合板t12を使用し、ヒビ、割れ防止の処理の上、仕上げとする事。それ以外の出隅にはコーナービートを施工する事。
MO	モルタル	CL	クリアラッカー	GL	GL工法					特記無き限り、造作工事は大工工事とする。
PB	石膏ボード	OS	オイルステイン							間柱、筋交いは、コンセント・スイッチ・壁付けリモコン等のスイッチボックスをよけた位置に施工する事
ケイカル板	ケイ酸カルシウム板	NAD	弱溶剤7/7樹脂系非水分散形塗料							(壁下地を施工する前に位置を再確認し、間柱、筋交いにより、コンセント類がずれる事がない様に注意する事。施工上問題が生じる場合は必ず設計者へ確認する事。)

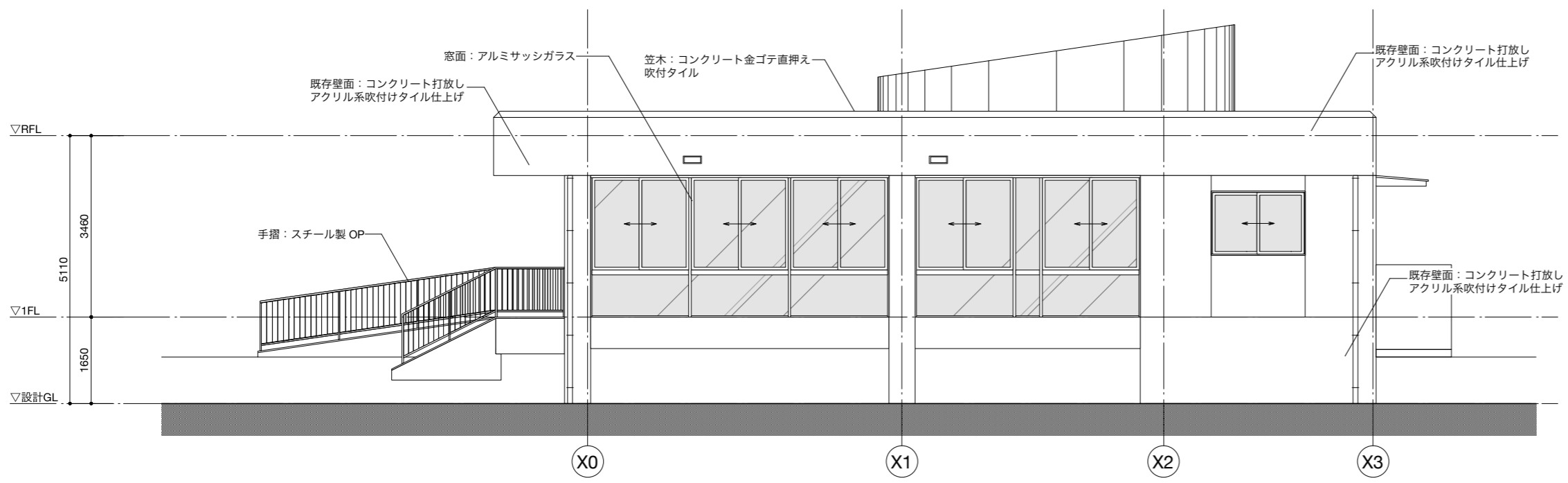
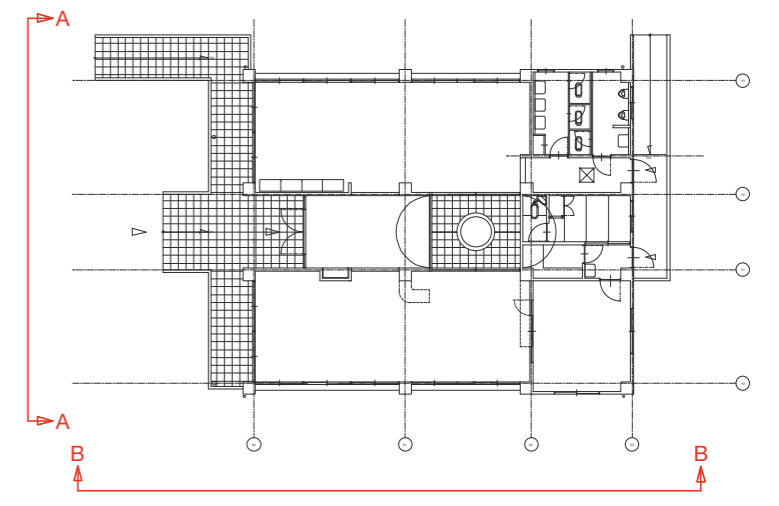






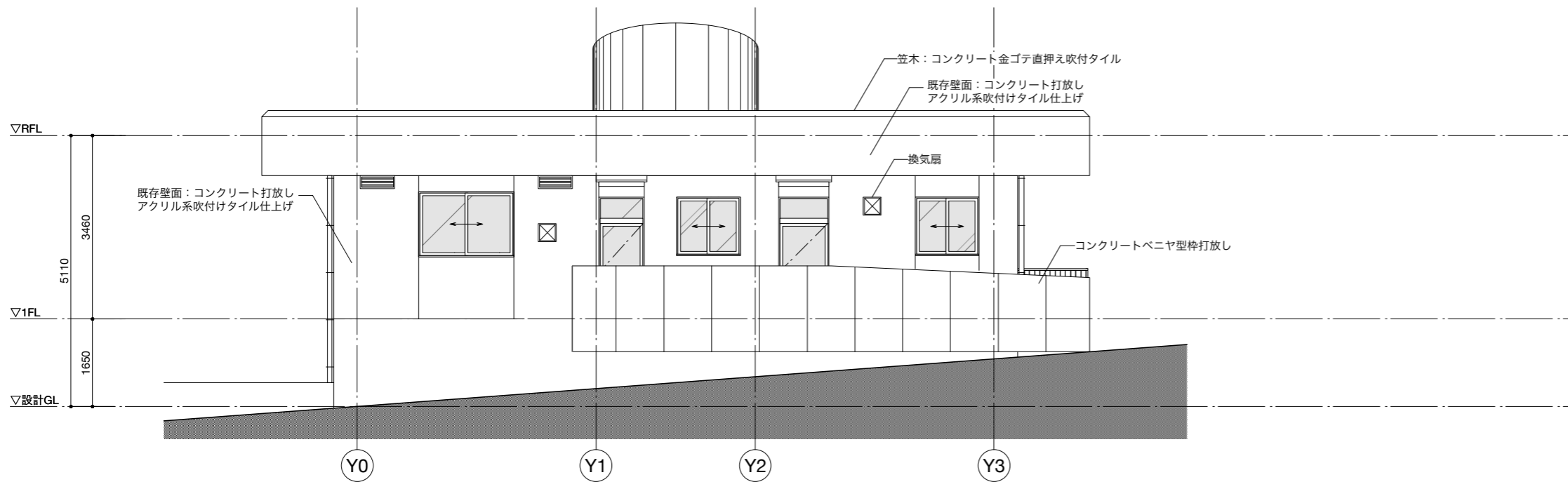


A 西側立面図 (S=1/100)

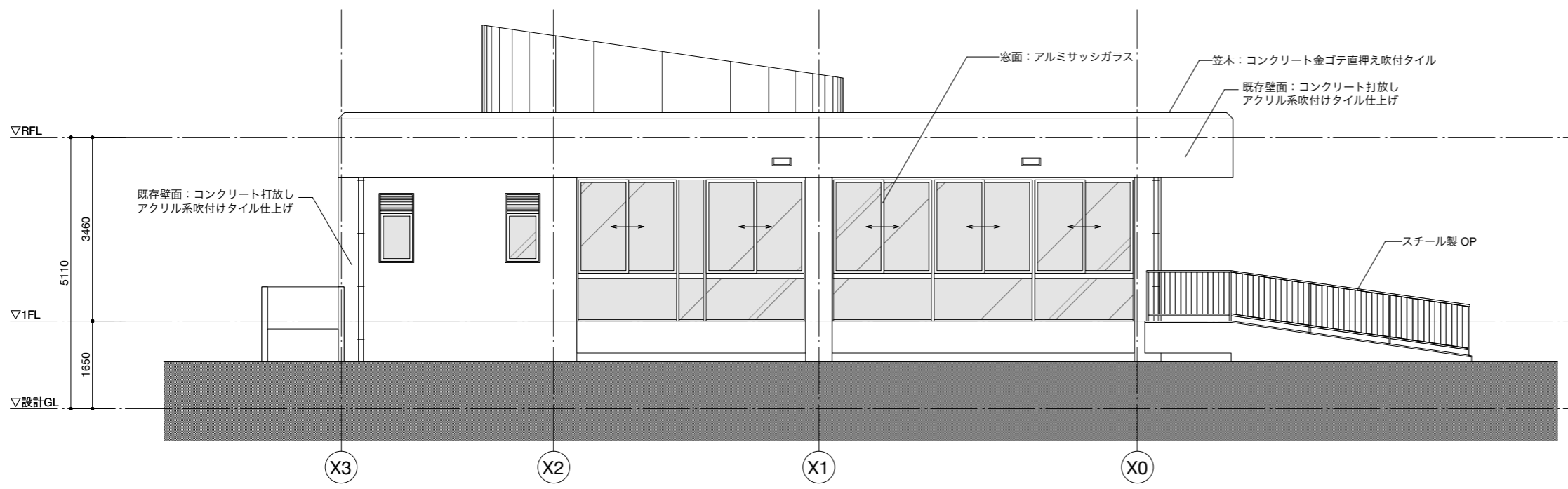
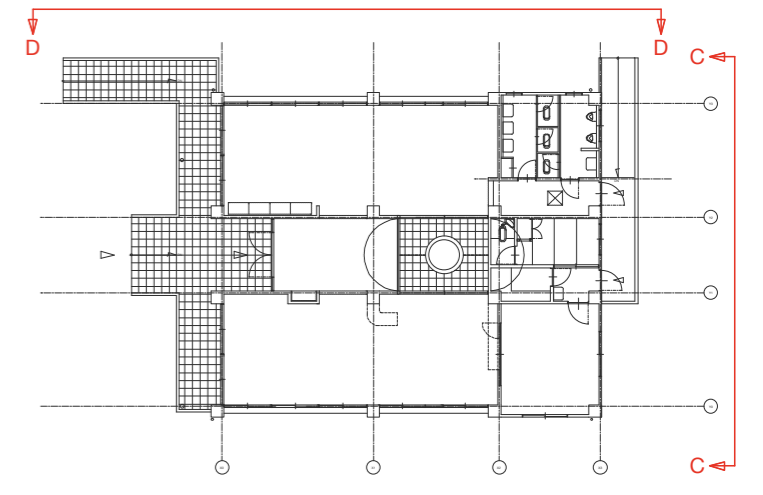


B 南側立面図 (S=1/100)

	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE 	■DATE REVISION 	■DESIGNED H.maruyama ■DRAWN T.tanimura	■CHECKED H.maruyama ■DATE 2024/03/26	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 外部立面図-1 (既存)	■SCALE S=1/100	■NO. A-08

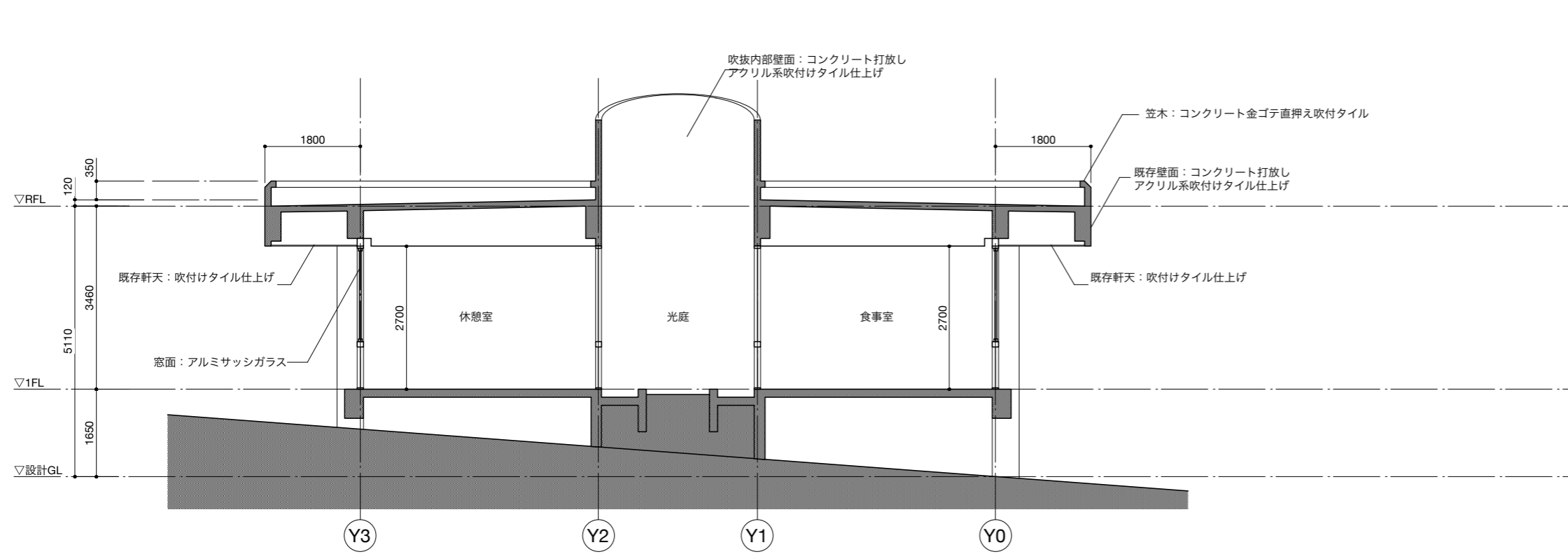


C 東側立面図 (S=1/100)

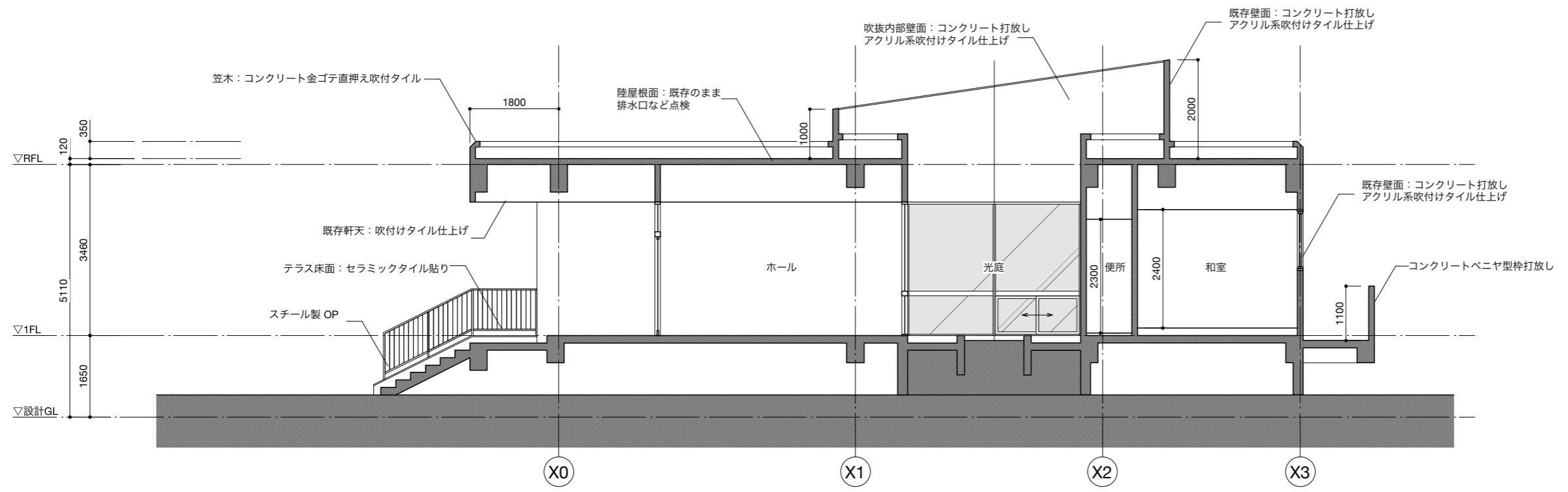
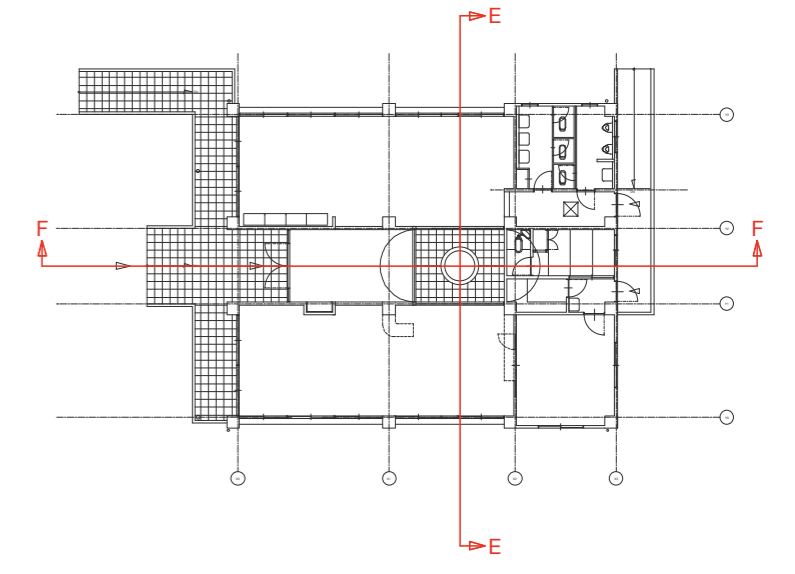


D 北側立面図 (S=1/100)

	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE 	■DATE REVISION 	■DESIGNED H.maruyama ■DRAWN T.tanimura	■CHECKED H.maruyama ■DATE 2024/03/26	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 外部立面図-2 (既存)	■SCALE S=1/100	■NO. A-09



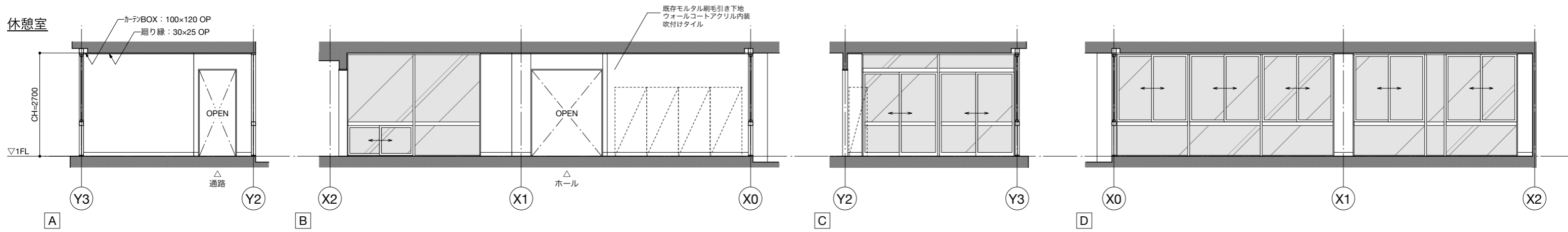
E断面図 (S=1/100)



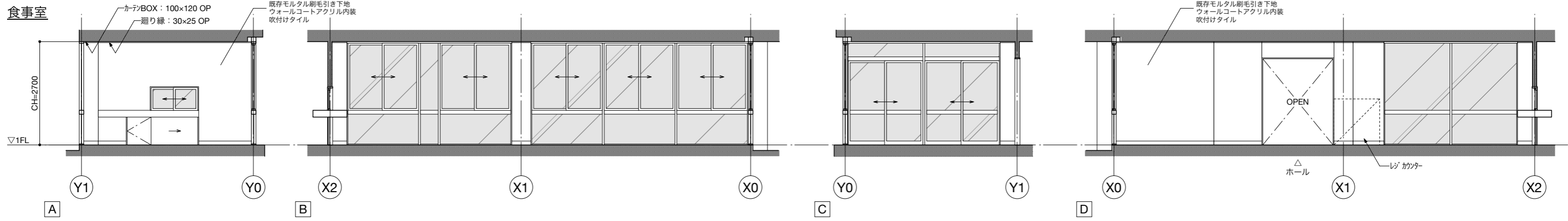
F断面図 (S=1/100)

	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■DESIGNED H.maruyama ■DRAWN T.tanimura	■CHECKED H.maruyama ■DATE 2024/03/26	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 主要断面図	■SCALE S=1/100	■NO. A-10
	茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画										

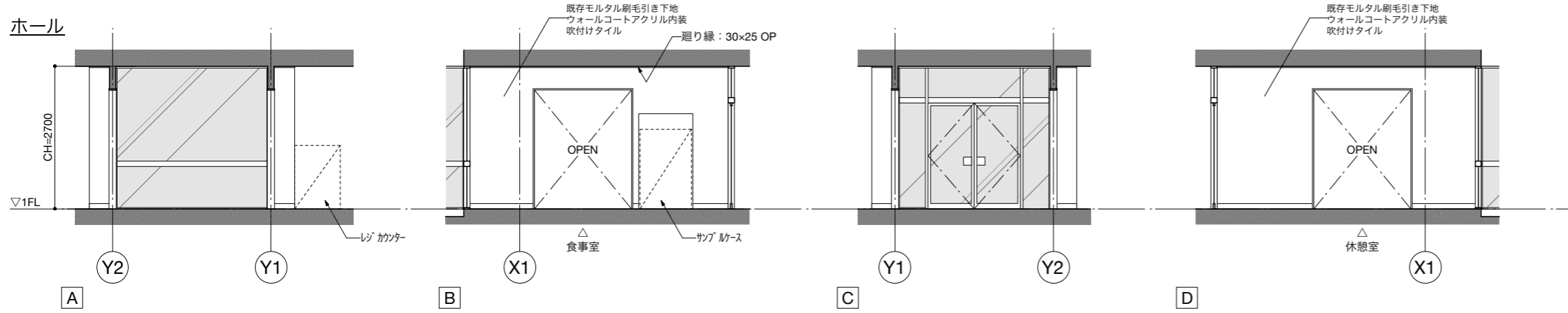
休憩室



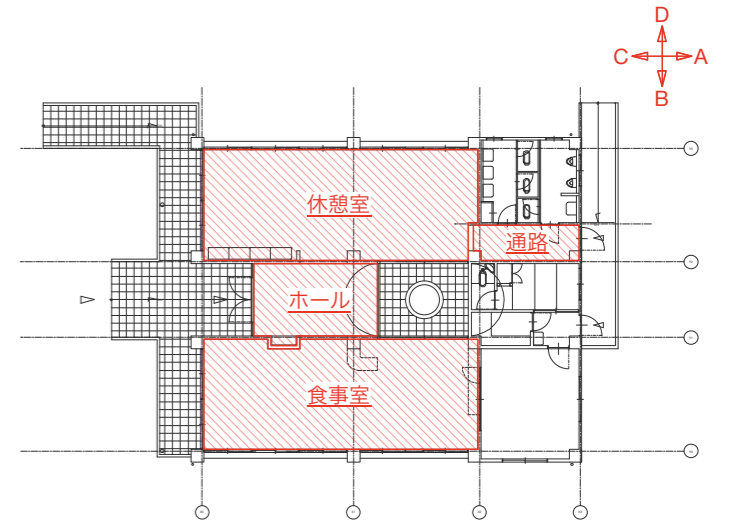
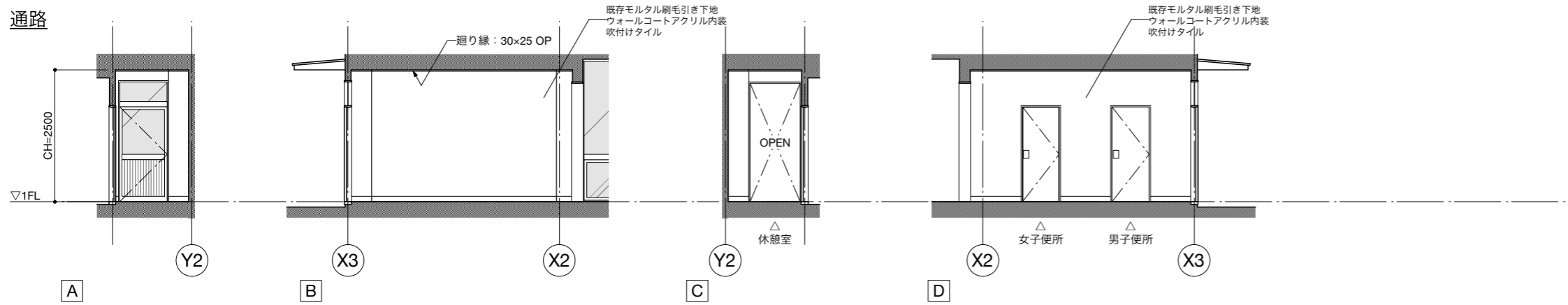
食事室



ホール



通路



SEMBA

株式会社 船場
SEMBA CORPORATION
登録番号 第35901号 (東京)

NOTE
修正

DATE REVISION
2024/03/26

NOTE

DATE REVISION

DESIGNED
H.maruyama
DRAWN
T.tanimura

CHECKED
H.maruyama
DATE
2024/03/26

TITILE
茨城県植物園・県民の森リニューアル事業
BBQハウス(緑の相談室)改修計画

SUBJECT

展開図-1 (既存)

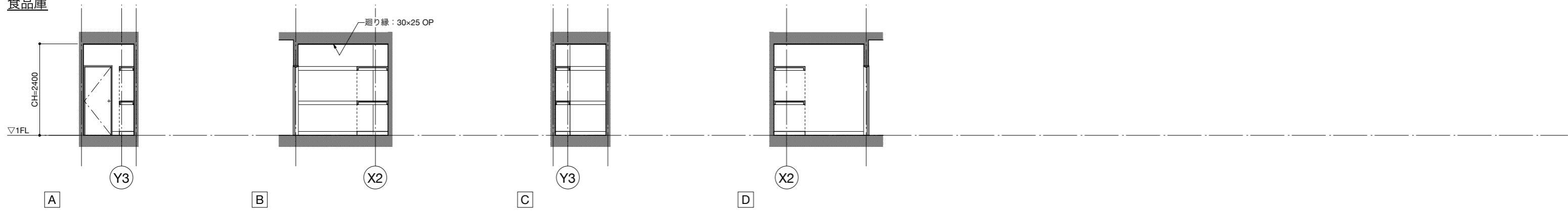
SCALE

S=1/100

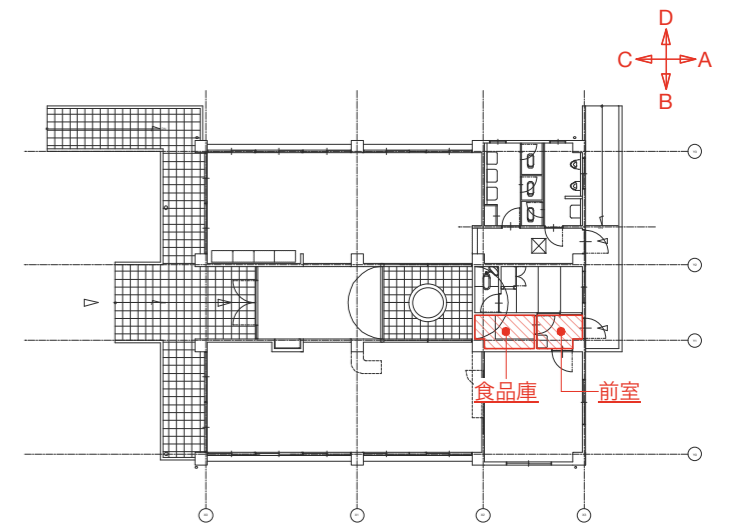
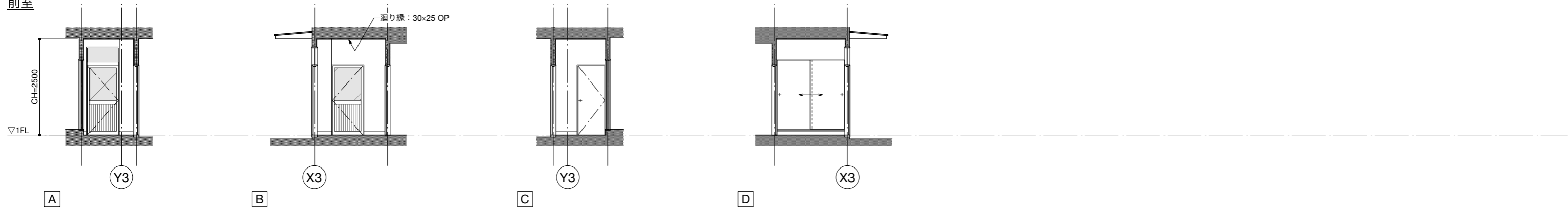
NO.

A-11

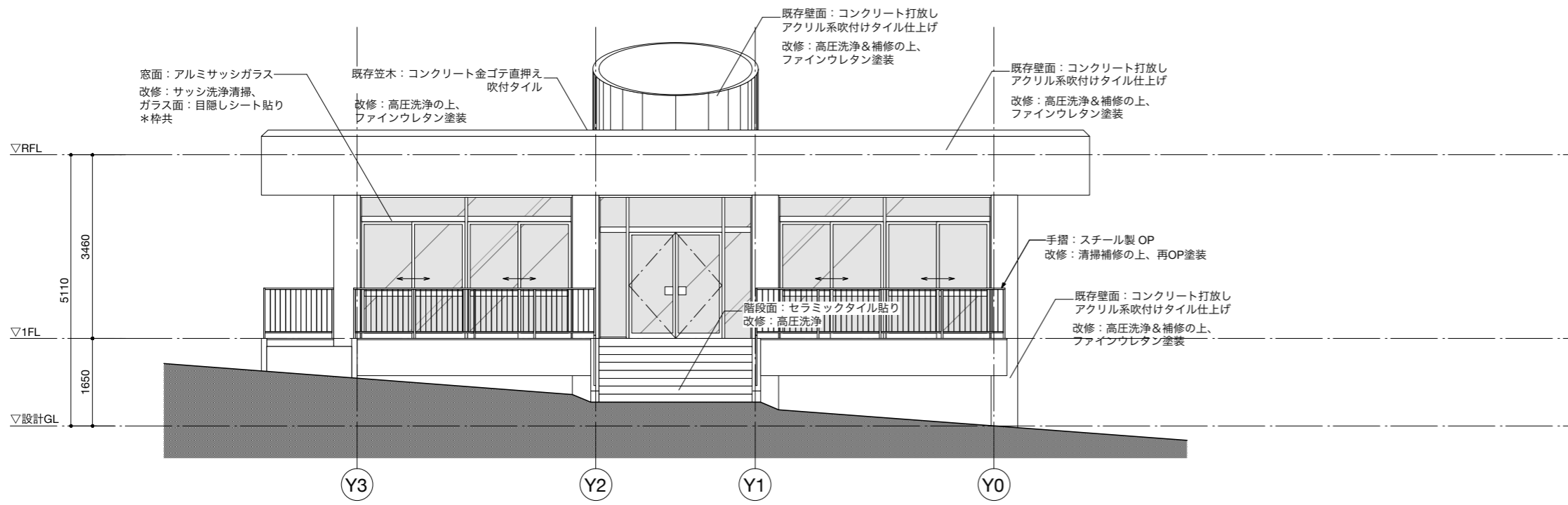
食品庫



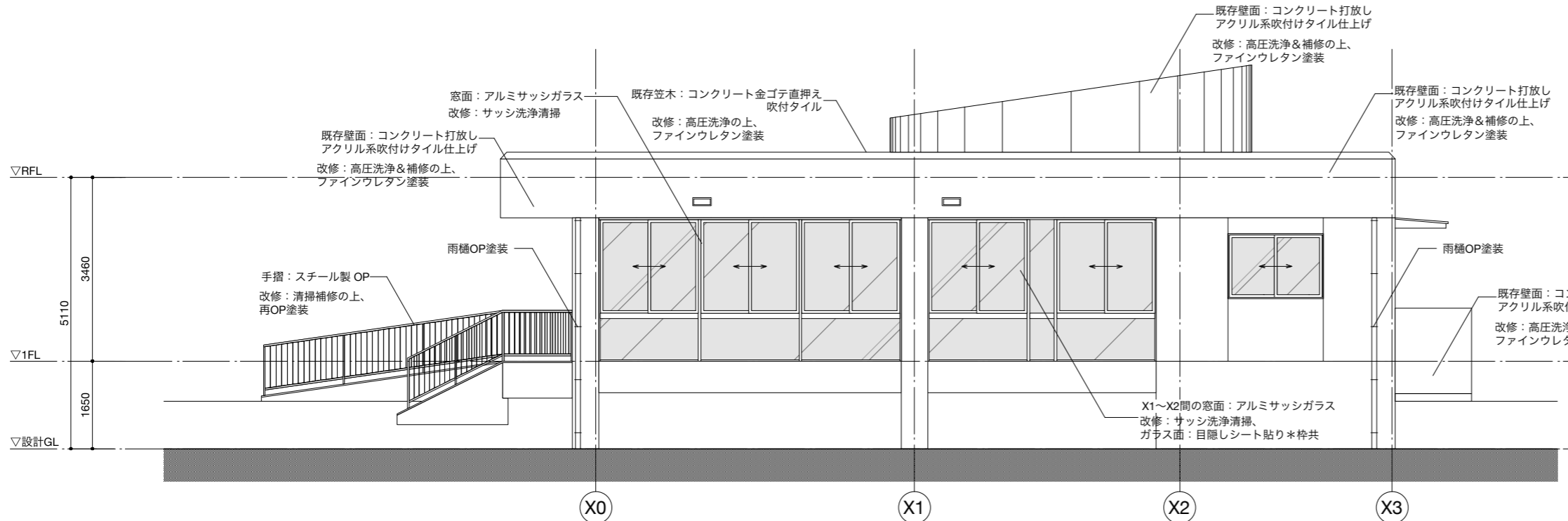
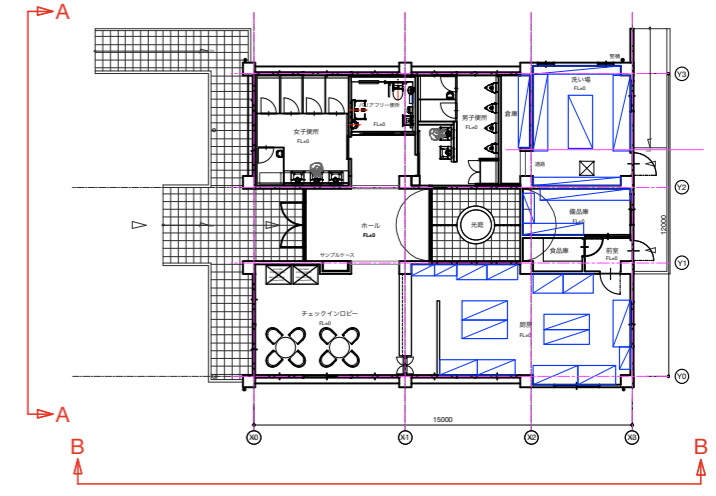
前室



	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■DESIGNED H.maruyama ■DRAWN T.tanimura	■CHECKED H.maruyama ■DATE 2024/03/26	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 展開図-2 (既存)	■SCALE S=1/100	■NO. A-12
	(Additional information or notes)										

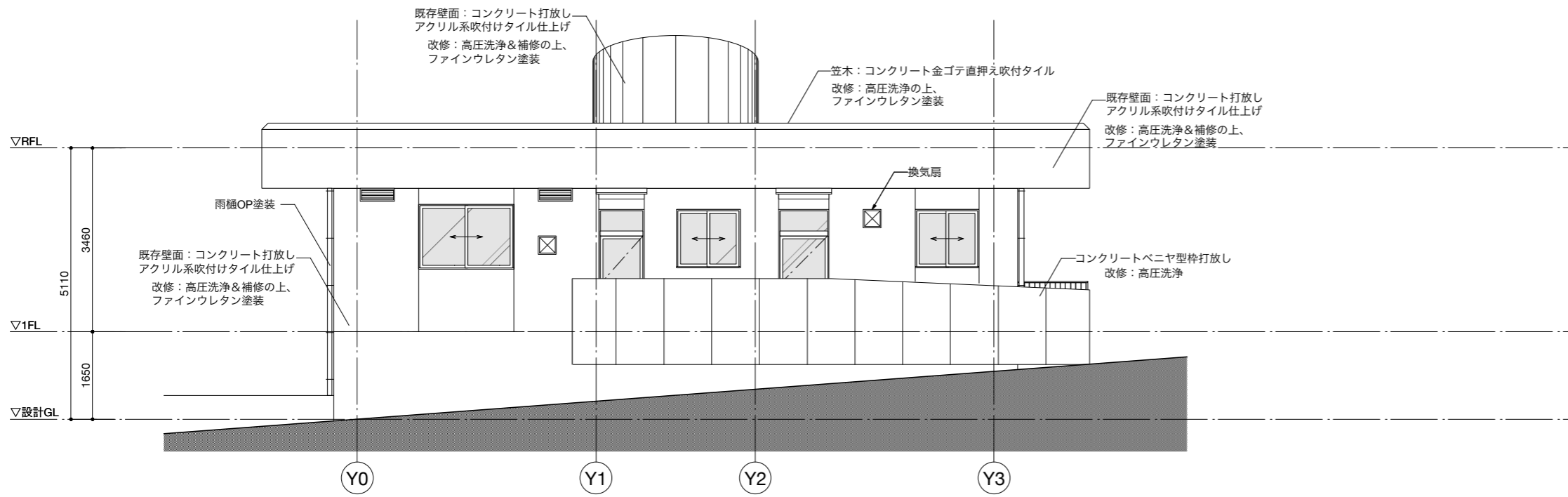


A 西側立面図 (S=1/100)

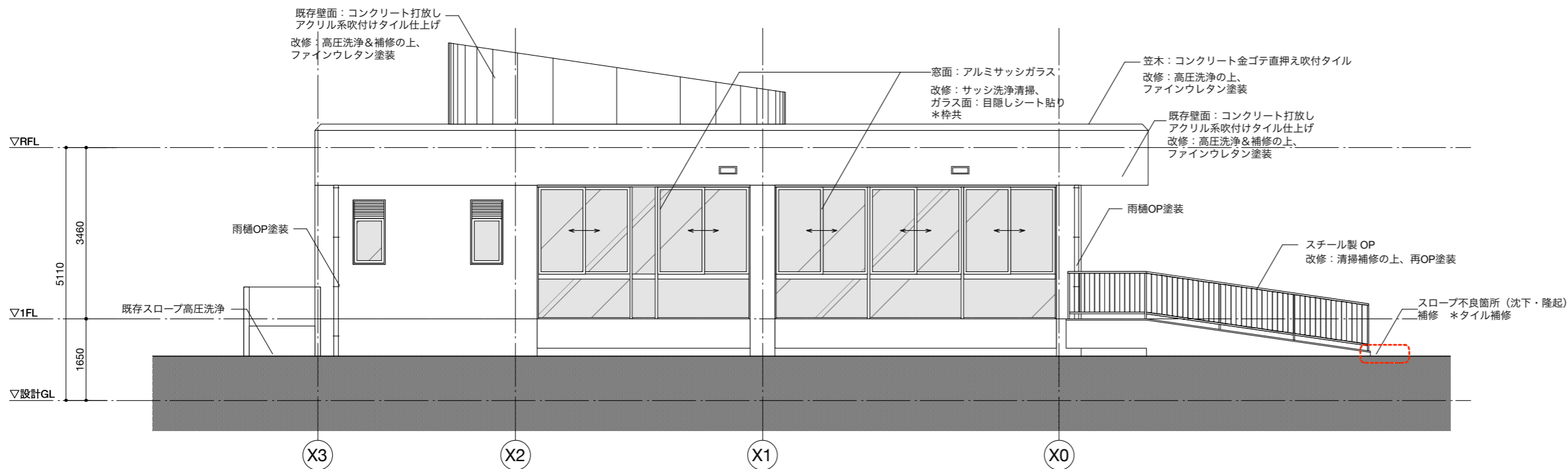
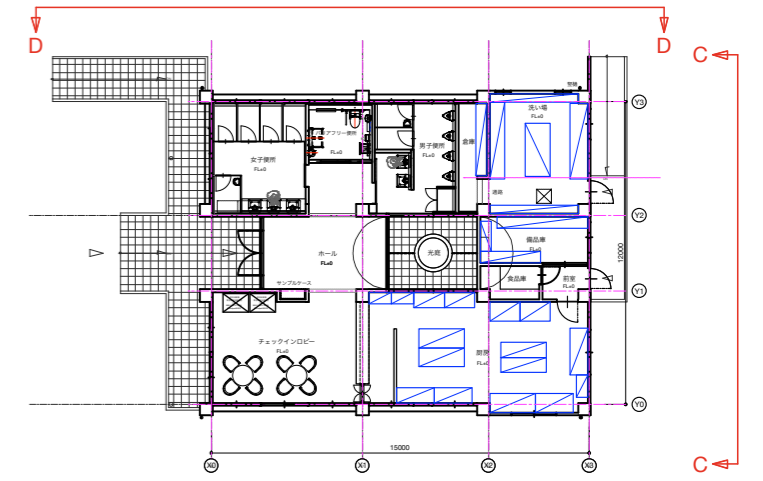


B 南側立面図 (S=1/100)

	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE	■DATE REVISION	■DESIGNED H.maruyama	■CHECKED H.maruyama	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 外部立面図-1 (改修)	■SCALE S=1/100	■NO. A-13
	■DRAWN T.tanimura	■DATE 2024/03/26									

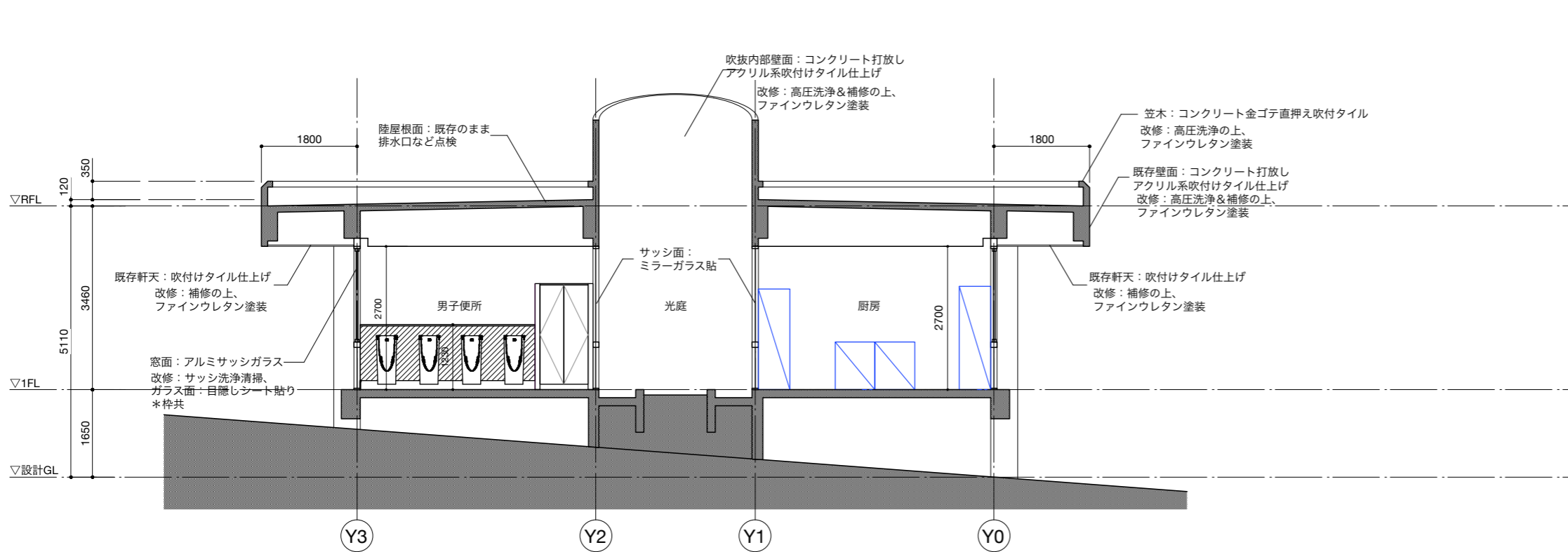


C 東側立面図 (S=1/100)

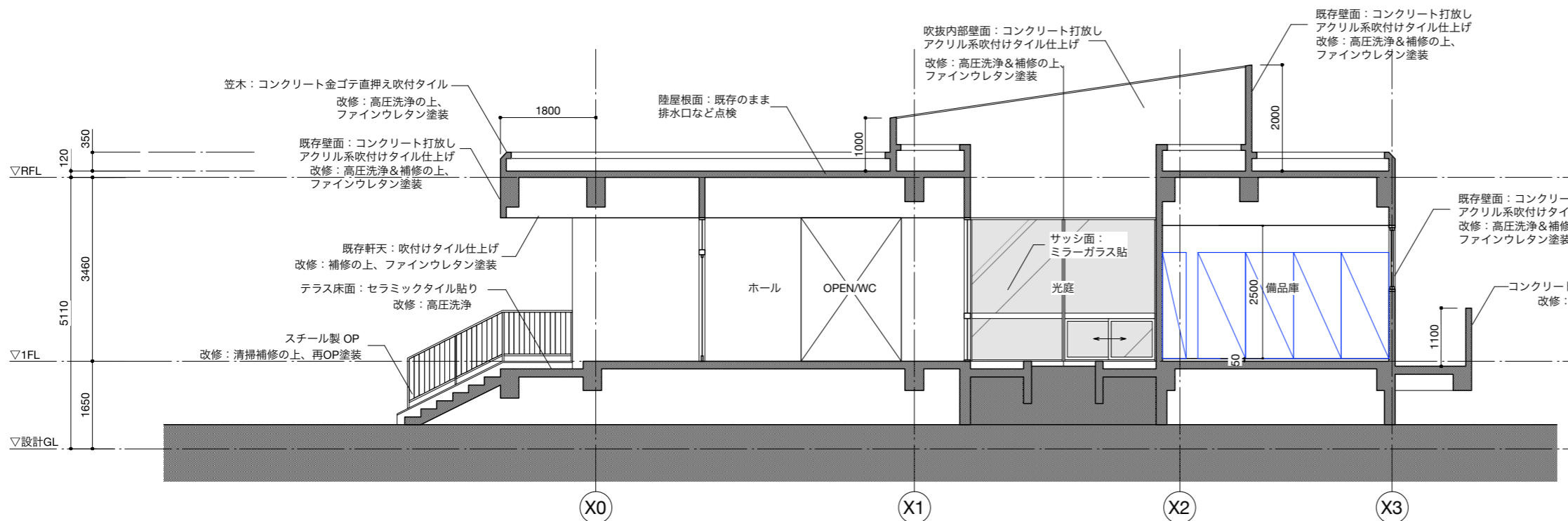
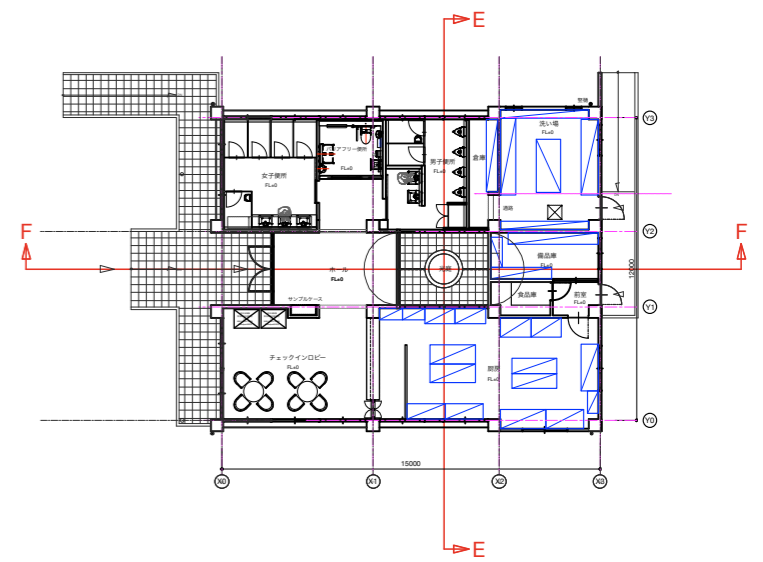


D 北側立面図 (S=1/100)

	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE	■DATE REVISION	■DESIGNED H.maruyama ■DRAWN T.tanimura	■CHECKED H.maruyama ■DATE 2024/03/26	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 外部立面図-1 (改修)	■SCALE S=1/100	■NO. A-14
	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)										



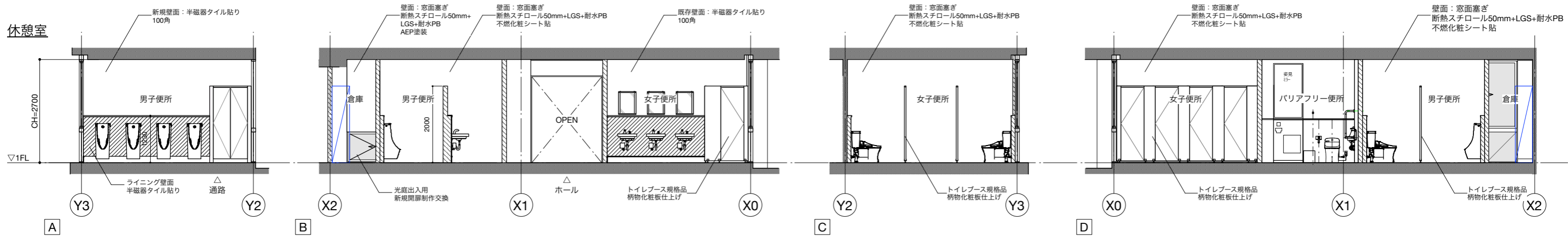
E 断面図 (S=1/100)



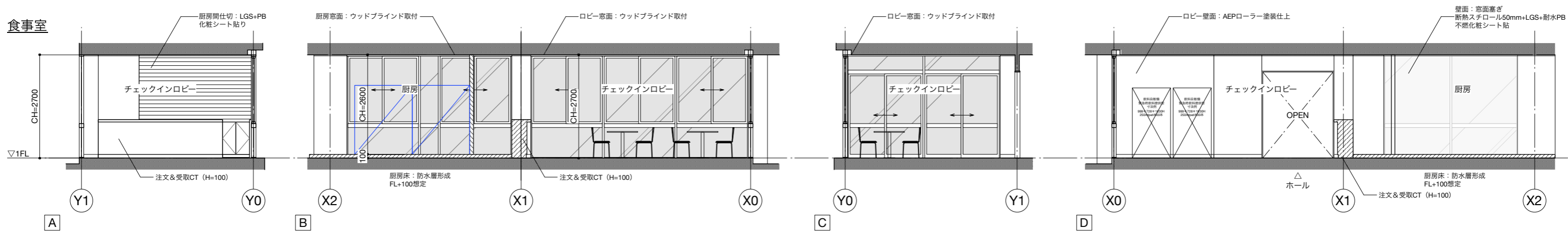
F 断面図 (S=1/100)

	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	NOTE 修正	DATE REVISION 2024/03/26	NOTE	DATE REVISION	DESIGNED H.maruyama	CHECKED H.maruyama	TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	SUBJECT 主要断面図 (改修)	SCALE S=1/100	NO. A-15
		DATE 2024/03/26	DRAWN T.tanimura	DATE 2024/03/26							

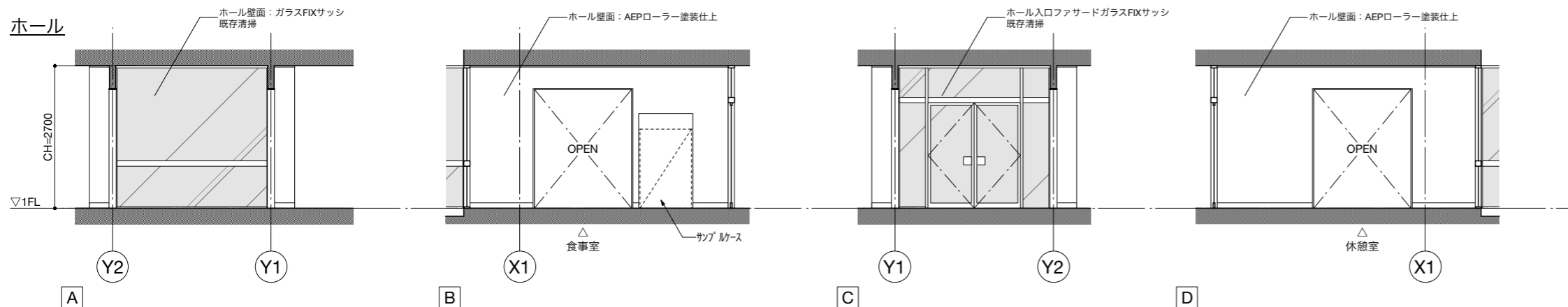
休憩室



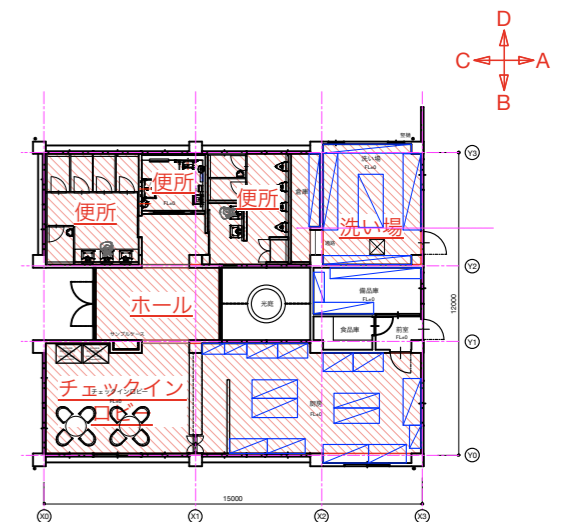
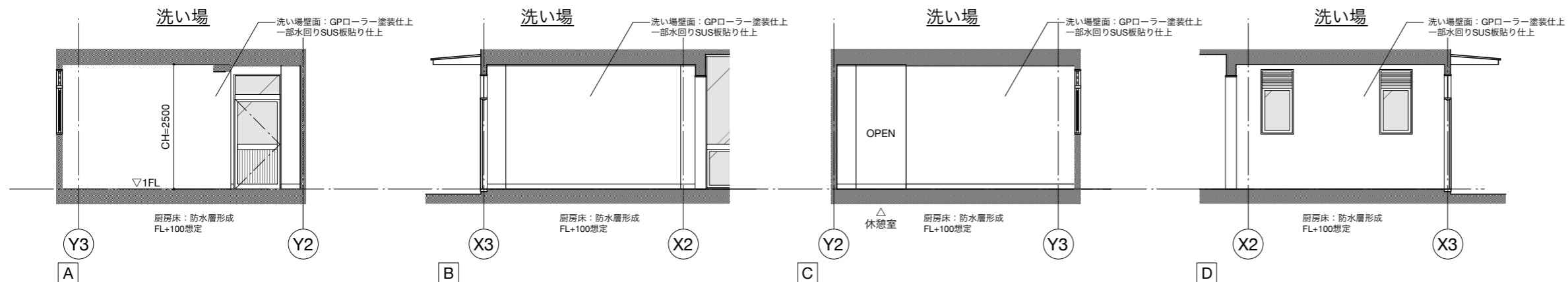
食事室



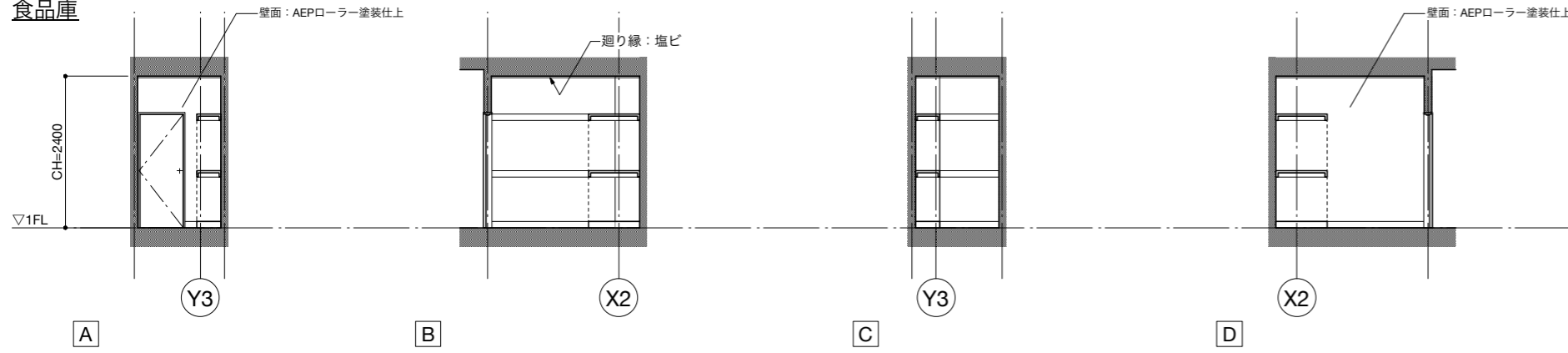
ホール



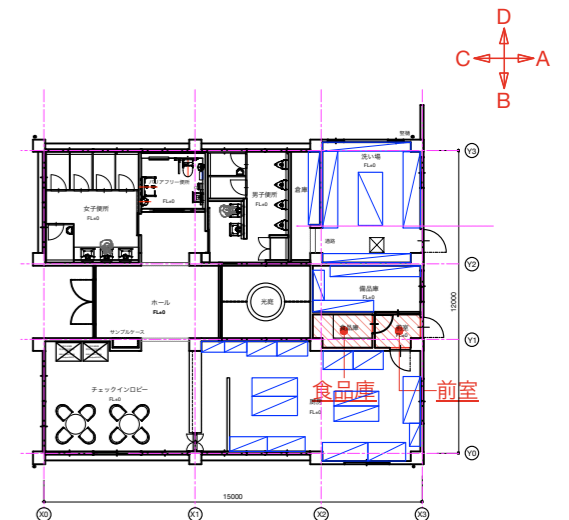
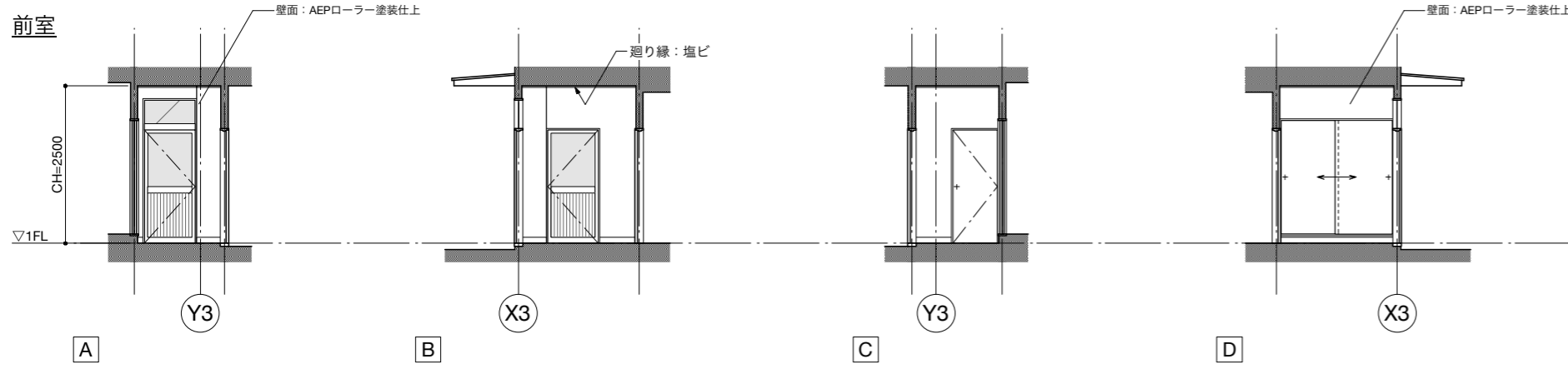
洗い場



食品庫



前室



	株式会社 船場 SEMBA CORPORATION 登録番号 第35901号 (東京)	■NOTE 修正	■DATE REVISION 2024/03/26	■NOTE	■DATE REVISION	■DESIGNED H.maruyama	■CHECKED H.maruyama	■TITLE 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業 BBQハウス(緑の相談室)改修計画	■SUBJECT 展開図-2 (改修)	■SCALE S=1/100	■NO. A-17
					■DRAWN T.tanimura	■DATE 2024/03/26					

機械設備計画書（1）

- 工事名称 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業
□工事場所 茨城県那珂市戸4589
□建物概要 RC造・地上1F（既設改修）
□主要用途 BBQハウス（緑の相談室）

□基本方針

1. 用途、機能、規模を把握し、バランスのとれた機能性の高い設備とします。
2. 将来対応の容易なシステムとします。
3. 周辺環境との調和、建物の美観への配慮をした快適性の高い設備とします。
4. 防災、防犯対策に配慮します。
5. より安全性の高い高品質のシステムとします。
6. 保守、点検、メンテナンスに配慮します。
7. COP（成績係数）を考慮します。

□設備項目

A. 給排水衛生設備

1. 衛生器具設備
2. 給水設備
3. 給湯設備
4. 排水設備
5. 消火設備
6. プロパンガス設備
7. 厨房器具設備（別途工事）

B. 空気調和設備

1. 空気調和設備
 - 1-1 空調機器設備
 - 1-2 空調配管設備
2. 換気設備
 - 2-1 換気機器設備
 - 2-2 換気ダクト設備

□別途工事及び項目

1. 消火器
2. 上水道、下水道は既設接続とします。
3. 引渡しまでの上下水道料金

□計画概要

A. 給排水衛生設備

1. 衛生器具設備

- ・各トイレは、意匠を考慮し決定する。
- ・多目的トイレ以外の大便秘器に関しては、フラッシュバルブ方式ではなく、短時間満水型のロータンクとする。
- ・洗面カウンター、鏡、ミニキッチンが建築工事とする。
- ・日本製を使用する。

2. 給水設備

- ・井水を有効活用し、飲料用に関する給水は市上水にて供給する。

3. 給湯設備

- ・各洗面、手洗への給湯は、衛生陶器メーカー製の貯湯式簡易電気温水器にて供給する。
- ・厨房への給湯は、厨房器具に合わせて、ガス屋外設置型24号2台程度にて供給する。

4. 排水通気設備

- ・汚水、雑排水は合流方式とし、各系統毎に直近で屋外排水樹を新設し、既設污水配管系統まで接続する。
- ・汚水主管は敷地西側の市下水道本管まで新たに布設する。
- ・雨水は汚水雑排水とは別系統で、建物の第一雨水樹から自然流下で、雨水最終系統へ放流する。
（雨水配管は建築工事）
- ・敷地レベルの調査検討により、必要に応じて排水槽を設け、ポンプアップ排水とする。

5. 消火設備

- ・消火器（消防との協議による）

6. プロパンガス設備

- ・給湯設備用としてプロパンガスを供給する。
- ・ガスボンベの形状、本数は使用量と補充頻度を考慮して決定する。

7. 厨房器具設備（別途工事）

- ・別途厨房設備機器への、給水・給湯・排水管を供給する。

機械設備計画書（2）

□計画概要

B. 空気調和設備

1. 空気調和設備

1-1 空調機器設備

- ・チェックインロビー、ホールには天井カセット形ヒートポンプエアコンを設置します。
- ・厨房及び備品庫は天井吊形エアコンとし、冷房がしっかりと効かせる空調機器とします。
- ・既設の空調機器は全て撤去とします。

・
・
・
・
・

1-2 空調配管設備

- ・ヒートポンプエアコンの新設に伴い、冷媒配管、ドレン管を設置します。

・
・
・
・

2. 換気設備

2-1 換気機器設備

- ・厨房機器設置に伴い、必要に応じた厨房換気を計画します。（洗浄器等）
- ・便所に換気設備を設け、シックハウス対策と兼用とします。
- ・チェックインロビー、倉庫等必要に応じた換気設備を設置します。

・
・
・

2-2 換気ダクト設備

- ・各換気機器に応じたダクト設備を設置します。
- ・必要に応じた給気口及びダクトを設置します。

・
・
・
・

電気設備計画書（1）

□工事名称 茨城県植物園・県民の森リニューアル事業
□工事場所 茨城県那珂市戸4589
□建物概要 S造・地上2F（既存施設）
□主要用途 物品販売

□基本方針

1. 用途、機能、規模を把握し、バランスのとれた機能性の高い設備とします。
2. 将来対応の容易な汎用品を使用したシステムとします。
3. 周辺環境との調和、建物美観への配慮をした快適性の高い設備とします。
4. 防災、防犯対策を行った設備とします。
5. 省エネルギー性の高い設備とします。
6. より安全性の高い高品質のシステムとします。
7. 保守、点検、メンテナンスに配慮した計画を行います。

□設備項目

1. 受変電設備工事
2. 幹線設備工事
3. 動力設備工事
4. 電灯・コンセント設備工事
5. 電話配管配線設備工事
6. 情報用配管配線設備工事
7. 防犯・監視カメラ設備工事

□計画概要

1. 受変電設備工事

- ・既設管理棟屋外キュービクルより電灯分電盤、動力制御盤及び各種電源盤へ電源供給します。
- ・容量増に対応する為、既設動力変圧器50KVAを75KVAに入替を見込みます。
- ・新設天然温泉屋外キュービクル送り出し用としてVCB遮断機×1を内装するき電盤を増設する。

2. 幹線設備工事

- ・既設管理棟屋外キュービクルより電灯分電盤、動力制御盤及び各種電源盤へ電源供給します。

1) 電気方式 電灯用 210V/105V 50HZ
動力用 210V 50HZ

2) 配線方式 ケーブル配線・電線管で保護。屋外は、地中埋設配管とする。

3) 使用電線 一般ケーブル

4) 計量 子メーターで計量。

3. 動力設備工事

- ・動力制御盤から空調、衛生動力、及びその他機器への電源供給と電動機の保護、及び運転制御を行います。

1) 電気方式 3相3線 210V 50HZ

2) 配線方式 ケーブル配線・ケーブルラック・電線管で保護。

3) 使用電線 一般ケーブル EM-CE EM-CETケーブル

4. 電灯コンセント設備工事

- ・電灯分電盤・照明器具、コンセント、点滅器等の取付と配線を行います。

- ・照明方式は消費電力を抑える為、LEDによる全体照明を主体とし
照明計画については、別途照明計画図面による。

1) 照度基準 JIS Z9110:2010を参考として、目的・用途に応じた照明計画を行います。

2) 電気方式 一般照明 1相2線 210V又は、105V 50HZ
コンセント 1相2線 210V又は、105V 50HZ

3) 分電盤 メンテナンスが容易な場所及び建築意匠と調和のとれた場所に設置します。

4) コンセント 各室に機器用及び一般用のコンセントを設置し、原則として壁付を主体に設置します。

5) 照明器具 光源は省エネルギー及び保守性を考慮して、LEDを中心にした計画を行います。
省エネルギー及び電球交換の低減を図り、ライフサイクルコストの最小化を考慮した計画を行います。

6) 防災照明 非常照明 電池内臓型 (建築基準法に準拠)
誘導灯 電池内臓型 (消防法に準拠)

7) 点滅 個別スイッチによる点滅とします。

5. 電話配管配線設備工事

・棟内端子盤より調理室に配線及び電話用アウトレットを設置する。

- 1) 配線方式 電子ボタン電話ケーブル (EBT) +PF電線管
- 2) アウトレット事務室に電話用モジュージャックを設置し原則として壁付を主体に設置します。
- 3) 別途工事 モジュージャック以降の端末機器 (電話機・複合機等) は別途工事とします。

6. 情報用配管配線設備工事

・管理棟情報盤より調理室に配線及び情報用アウトレットを設置する。

- 1) 配線方式 EM-UTP (CAT6) + PF電線管
- 2) アウトレット 調理室にLAN用モジュージャックを設置し原則として壁付を主体に設置します。
- 3) 主要機器 LAN機器 (HUB) 及び配線は1000BASE-T対応以上とします。
- 4) 別途工事 サーバー機器及びアウトレット以降の端末機器 (PC等) は別途工事とします。

8. 防犯・監視カメラ設備工事

- ・必要箇所にセキュリテ-機器を設置します。
- ・監視対象エリアにITVカメラを設置します。

■茨城県植物園・県民の森リニューアル事業

区分 エリア	室名	照 明 設 備								コンセント設備			電話設備			放送設備			呼出設備		テレビ 共聴	情報 (LAN)	I T V 設 備	入 退 室 設 備	電 気 時 計 設 備	備考													
		照度	光源	器具形状	点 減 方 式				調 光	一般 100V	専 用		電話交 換機	内 線	F A X	アン プ	全館	ロー カ ル	インター ホン	緊急呼 出																			
					リモ コン	自動 点減	個別 スイ ッチ	熱線 セン サー ／ 星 光 セン サー			有 無	一 般															発 電 機 回 路												
BBQハウス	ホール	300	LED	照明器具図参照			○			○																													
	チェックインロビー	300	LED	照明器具図参照			○			○	○																												
	厨房	300	LED	照明器具図参照			○			○	○																												
	前室	750	LED	照明器具図参照			○			○																													
	食品庫	300	LED	照明器具図参照			○			○																													
	備品庫	300	LED	照明器具図参照			○			○																													
	洗い場	750	LED	照明器具図参照			○			○	○																												
	女子トイレ	200	LED	照明器具図参照				○		○	○																												
	男子トイレ	200	LED	照明器具図参照				○		○	○																												
	バリアフリートイレ	200	LED	照明器具図参照				○		○	○																												
電灯・動力分電盤	屋内露出壁掛型	1Φ3W	200/100V	主幹	MCCB 3P 225/125	分岐	MCCB 2P 50/20	x 6		暫定容量	20.0KVA	電源供給先									新設キュービクル (温泉棟)	幹線ケーブル	CVT100																
							ELCB 2P 50/20	x 24																															
		3Φ3W	200V	主幹	MCCB 3P 225/150	3.0KW x 5	7.5KW x 2		暫定容量	35.0KVA	電源供給先											新設キュービクル (温泉棟)	幹線ケーブル	CVT150															